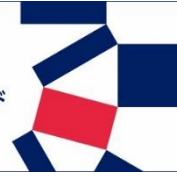


文化でつながる。未来とつながる。

Tokyo Tokyo  
FESTIVAL

文化  
オリンピック



令和3年2月15日

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京

特定非営利活動法人 Arts Embrace

国立大学法人東京芸術大学

## 第13回 TURN ミーティング (オンライン開催)

きく・ふれる・そうぞうする  
～身体感覚を通してとらえる世界～

TURN  
ミーティング No.13

2021/3/6 (土)  
15:00 ~ 16:30



きく・ふれる・そうぞうする  
～ 身体感覚を通してとらえる世界 ～

### TURN ミーティングとは？

“違い”を超えた出会いで表現を生み出すアートプロジェクト「TURN」。「TURN ミーティング」では、「TURN」の可能性について多彩なゲストとともに考え、語り合います。

今年度のTURN ミーティングではこれまで、触覚や視覚に焦点をあて、様々な分野で活躍される盲ろう者やろう者をゲストにお招きし、世界のとらえ方や表現の仕方について思考を深めてきました。

今回は、聴覚と身体感覚に焦点をあて、ブラインドサッカー選手の駒崎広幸さんと鳥居健人さんをゲストにお招きします。空間把握の仕方から様々な身体感覚、そして他者とのコミュニケーションの方法にどのような形があるのか。長年サッカーに親しむゲストとTURN 監修者の日比野克彦のトークを通して掘り下げていきます。

### 開催概要

タイトル: 第13回 TURN ミーティング

きく・ふれる・そうぞうする ～身体感覚を通してとらえる世界～

日時: 令和3年(2021年)3月6日(土) 15:00～16:30

開催場所: オンライン開催 (TURN 公式ウェブサイトより視聴可能) <https://turn-project.com>

参加費: 無料 ※事前申込不要 ※手話通訳・文字支援等のアクセシビリティサポート付き

主催: 東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、  
特定非営利活動法人 Art's Embrace、国立大学法人東京芸術大学

## 当日のスケジュール

15:00	開始
15:00～15:15	はじまりの挨拶 出演者：日比野克彦（TURN 監修者、アーティスト、東京藝術大学美術学部長・先端芸術表現科教授）、森 司（TURN プロジェクトディレクター）
15:15～15:30	第1部 活動紹介 ～ブラインドサッカーと身体感覚～ 出演者：駒崎広幸（「埼玉 T.Wings」、日本ブラインドサッカー協会所属）、鳥居健人（「free bird mejirodai」、参天製薬株式会社所属）
15:30～16:25	第2部 きく・ふれる・そうぞうする ～身体感覚を通してとらえる世界～ 出演者：駒崎広幸、鳥居健人、日比野克彦 聞き手：森 司
16:25～16:30	終わりの挨拶

## 出演者



© JBFA

### 駒崎広幸（こまざきひろゆき）

ブラインドサッカーチーム「埼玉 T.Wings」、日本ブラインドサッカー協会に所属。34歳で網膜色素変性症となり、約10年間新聞配達員として勤務。44歳でスポーツを始め、45歳でブラインドサッカーチーム「埼玉 T.Wings」に入団。スポーツを通じて自身の心が回復し人生が変化した経験から、視覚障害者がスポーツを通じて自信を取り戻すきっかけを作りたいと精力的に活動中。現在はウォーキングサッカーやユニバーサルサッカーなど様々な競技にも挑戦。日本ブラインドサッカー協会では体験型教育プログラム「スポ育」を主に担当。



### 鳥居健人（とりいけんと）

ブラインドサッカーチーム「free bird mejirodai」、参天製薬株式会社 企画本部 CSR 室に所属。2歳で網膜芽細胞腫により失明。盲学校での生活を送る中、11歳でブラインドサッカーを始める。15歳でブラインドサッカー日本代表として世界選手権に出場。16歳でゴールボールを始め、日本代表としてアジアユースパラゲームズ、世界選手権に出場。国家資格を取得し、ヘルスキーパーとして6年間勤務。所属している参天製薬株式会社では、インクルージョン社会実現のため、失明や視覚障がいに対する人々の認知・理解の向上、共に楽しみ価値観を共有する活動を精力的に行っている。



©Mitsuru Goto

### 日比野克彦（ひびのかつひこ）

TURN 監修者、アーティスト、東京藝術大学美術学部長・美術学部先端芸術表現科教授、岐阜県美術館館長、日本サッカー協会理事・社会貢献委員会委員長。1958年岐阜県生まれ。1982年日本グラフィック展大賞受賞。1986年シドニービエンナーレ参加。1995年ベネチアビエンナーレ参加。2003年より越後妻有アトリエンナーレ参加。2010年より瀬戸内国際芸術祭参加。2013～15年六本木アートナイト、アーティストティックディレクター。平成27年度芸術選奨文部科学大臣賞（芸術振興部門）受賞。

※出演者やプログラム内容等は、やむを得ない事情により変更になる場合がございます。

# TURN とは?

TURN は、東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団が、芸術文化都市東京の魅力を伝える取組「Tokyo Tokyo FESTIVAL」の一環として展開しており、特定非営利活動法人 Art's Embrace、国立大学法人東京芸術大学と実施しています。また東京 2020 公認文化オリンピックでもあります。TURN は、障害の有無、世代、性、国籍、住環境などの背景や習慣の違いを超えた多様な人々の出会いによる相互作用を、表現として生み出すアートプロジェクトの総称です。アーティストが、福祉施設や社会的支援を必要とする人のコミュニティへ赴き、出会いと共働活動を重ねる「TURN 交流プログラム」と、TURN の活動が日常的に実践される場を地域につくり出す「TURN LAND」を基本に据え、「TURN ミーティング」と「TURN フェス」の開催によって広くその意義を発信します。

公式 URL : <https://turn-project.com>

- ・ 監修: 日比野克彦 (アーティスト、東京芸術大学美術学部長・先端芸術表現科教授)
- ・ プロジェクトディレクター: 森 司 (アーツカウンシル東京 事業推進室 事業調整課長)

## ●アーツカウンシル東京

世界的な芸術文化都市東京として、芸術文化の創造・発信を推進し、東京の魅力を高める多様な事業を展開しています。新たな芸術文化創造の基盤整備をはじめ、東京の独自性・多様性を追求したプログラムの展開、多様な芸術文化活動を支える人材の育成や国際的な芸術文化交流の推進等に取り組みます。また、オリンピック・パラリンピックが開催される東京を文化の面から盛り上げるため、多彩な文化プログラムを展開し、芸術文化都市東京の魅力を伝える取組を「Tokyo Tokyo FESTIVAL」として展開しています。 <https://www.artscouncil-tokyo.jp>

## 本リリースに関するお問い合わせ

TURN 運営本部

Tel : 03-3824-9039 (10:00-17:15) ※土日祝日を除く

E-mail : [info@turn-project.com](mailto:info@turn-project.com)

